

# さくらがわ

市議会  
だより



令和6年2月1日



当市ホームページの  
市議会情報ページへ  
アクセスできます。



つくし湖は筑波山の麓にある霞ヶ浦用水の人口湖です。湖の周辺にはソメイヨシノが植えられており、風がなく穏やかな日には湖面に逆さ筑波（筑波山）と桜を映し出す、美しい光景が見られます。近くには筑波山への登山道もあり、ハイキングコースとしても人気のスポットとなっています。

令和5年度

## 一般会計補正予算を審議

議案審議…②

審議された議案と結果…④

一般質問…⑤

私のメッセージ…⑧



# 一般議案に対する 議案審議

令和5年第4回定例会は12月5日から8日まで開催され、多岐にわたり審議が行われました。その中から、主な質疑を掲載します。

## 犯罪被害者等支援条例

**問** 条例案を読むと、市が犯罪被害者等に「遺族見舞金30万円、重症病見舞金10万円」を支給すると書かれている。このような条例を提案する理由や近隣自治体の条例導入の状況を伺う。

**答** 犯罪被害に遭われた方やご家族の方は、あまりに突然のことで生活再建はおろか、日常の暮らしさえままならないことも少なくありません。本条例はこのような方々を支援していくために制定するものです。

**見舞金は、犯罪被害者等が犯罪行為により心身に影響を受け、仕事に行けなくなるなど、経済的に困窮することがあります。国にも犯罪被害者給付金支給法の支給制度がありますが、申請から支給まで最低半年以上要しているのが現状です。この条例では、国が給付金を支給するまでの期間に支援することを想定しています。**

県内で条例を制定済の自治体は、常陸大宮市・潮来市・

行方市です。

## 国民健康保険税条例の一部改正

**問** この条例の改正は、何を目的としているのか伺う。

**答** 子育て世帯の負担軽減、次世代の育成支援を目的として実施するものと聞いています。また、厚生年金や健康保険、国民年金には既に免除制度があることを踏まえまして、国保も同様の対応を求める附帯決議が国会でなされていますので、それを踏まえたものと理解しています。

## 市立学校設置条例の一部改正

**問** 令和7年4月から、谷貝小・樺穂小・桜川中・桃山学園の4校が統合され1つになるが、校名が「桜川市立真壁学園義務教育学校」になるまでの経緯について伺う。

**答** 令和4年10月から保護者等52名からなる統合準備委員会を設置し、今年5月から校名の募集を始めました。963名から259点

の応募があり、その中から総務分科会で4点に絞り、統合準備委員会で「真壁学園」を選定しました。

そして10月23日の教育委員会会で「真壁学園義務教育学校」とすることに決定し、今回の条例提案となりました。

## 指定管理者の指定

**問** 令和6年11月に完成予定の複合施設の指定管理者は、「図書館流通センター」は、「図書館流通センター」を指定することと定めるが、会社と実績について伺う。

**答** (株) 図書館流通センターは、東京に本社を置く図書館業界最大手です。(株) アビックは水戸市に本社を置くビルの清掃業務・管理等を行う施設管理者です。図書館流通センターが受託する水戸市の図書館では、施設管理の部分をアビックが請け負っています。また筑西市の2つの図書館(明野・筑西)は、図書館流通センターが指定管理者となっています。

## 印鑑証明書の交付

**問** コンビニで交付されている印鑑証明書はどのくらいあるのか。

**答** 令和4年度は1,419件、令和5年度は2,731件です。

**問** 市役所窓口とコンビニの交付手数料はどのようになっているか。

**答** 現在のところ、市役所窓口は300円、コンビニは150円です。

## 旧高久家住宅の使用料

**問** 使用料は1か月で1万円であるが、1年間12万円で借りることは可能か。

**答** 1か月1万円で最長1年間を考慮しており、その場合は1か月ずつ支払いしていただくこととなります。

**問** 光熱費の支払いはどちらが持つのか。

**答** 光熱費等の経費も換算して、1か月1万円という算出をしています。

※旧高久家は真壁町真壁の伝統的建造物になります。



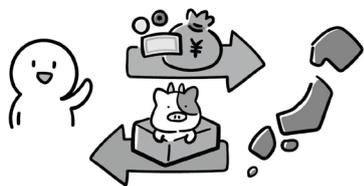
**問** この事業の内容について伺う。

**答** 子ども孤食の減少を図る目的で、子ども食堂支援事業補助金を5万円計上しています。市内で子どもに食事を提供する団体に対し支給する補助金となっており、月1回の開催で年間5万円、月2回の開催で年間10万円が上限です。今回団体から真壁伝承館を使用したいという申請があったので、年間5万円の補助金を支給するものです。

一般会計補正予算

子ども食堂支援事業

ふるさと納税



**問** 企業版ふるさと納税と一般ふるさと納税があるが、ふるさと納税応援寄附金2億円の内訳について伺う。

**答** この2億円は一般ふるさと納税寄附金を想定しています。

**問** ふるさと納税応援寄附金の積立金はどのように使われるのか。

**答** 積立金2億円は、寄附する方が選んだ使い道ごとに一旦積立をします。その後どういった事業を行うかによって、積立金を崩して使っていきます。今回はそのまま積立金の歳入に充当した予算を歳出で組んでいます。

年4回（3・6・9・12月）の定例会や臨時会の会議録は、開催月の3カ月後にホームページにアップされます。

市のホームページから  
**市議会の会議録が  
閲覧できます**



①「桜川市議会」をクリック



②「会議録」をクリック→会議録画面が見られます

**桜川市 会議録** で検索

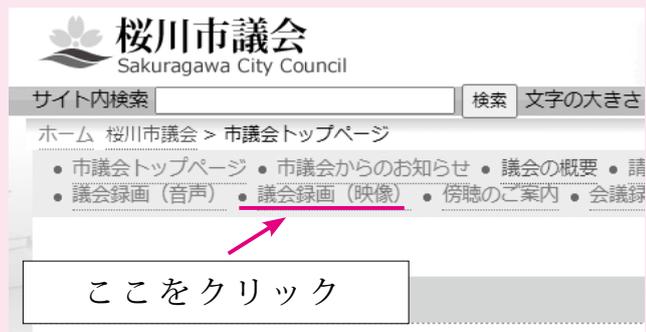
## 審議された議案と結果 第4回定例会 (12月5日～12月8日)

条例の制定・改正	
犯罪被害者等支援条例	可決
印鑑条例の一部改正	可決
手数料徴収条例の一部改正	可決
手数料徴収条例の特例に関する条例の一部改正	可決
国民健康保険税条例の一部改正	可決
旧高久家住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
市立学校設置条例の一部改正	可決
補正予算	
一般会計（第5号）	可決
介護保険特別会計（第3号）	可決
人事・その他	
公平委員会委員の選任	同意
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分事項の報告	報告
債権の放棄（2件）	可決
指定管理者の指定	可決
市道路線の廃止	可決
市道路線の認定	可決

# 市議会ホームページで 市議会の映像を視聴できます！

年4回（3・6・9・12月）の定例会や臨時会の議会映像は、市議会ホームページ（Youtube）で配信します。

市議会ホームページの【議会録画（映像）】から視聴できます。



『桜川市議会』で検索

学校給食完全無償化



菊池伸浩 議員

**問** 令和2年度から一部に学校給食の無償化を取り入れ、現在は、「18才以下の子どもが2人以上の家庭で、2番目以降の子どもを無償にする」という、一部無償化です。

この無償化制度、年ごとに拡充するものと考えていました。今、県内でも完全無償化が進んでいます。桜川市もその時期ではないか。完全無償化をお願いしたい。

**答** 教育部長 令和2年度は、免除対象者を義務教育在学中の第3子以降を無償

化、令和3年度からは第2子以降、令和4年度からは、免除対象者の範囲を18歳までとして広げてきました。令和5年度も継続して実施しています。

**問** 学校給食費無償化について、2つの考え方があります。一つは、「自治体の先行」で無償化を実施しようという考えです。もう一つは、「国の責任」でやるべきとつい考え方です。

「自治体先行」の考え方では、岸田首相も「自治体が補助することを妨げるものではない(2022年10月、国会代表質問での答弁)」と発言するに至っています。

ところが、常総市で

は、「学校給食法の条文」を尊重して、「国がやるべき」との考えです。常総市議会は、「国が先導して学校給食の無償化制度を創設することを求めます」という要望を国と県に出すことを決議しています。この考え方について、市の見解を伺います。

**答** 市長 これまで機会があるたびに、県に対して学校給食の完全無償化について働きかけてきました。県内の自治体と協調して続けていきたいと考えています。



Jアラート発令時の市の取り組みについて



武井久司 議員

**問** 北朝鮮のミサイル発射によるJアラートが、今年4回発令されている。市においても、いつJアラートが発令されても不思議ではない状況である。

市民への避難方法の周知や、学校にいる子供達の安全確保、登下校中の行動の指導、Jアラート想定訓練について伺う。

**答** 総務部長 国民保護対策本部を設置し情報収集、避難所を開設し、国・県の国民保護対策本部の指示により実施します。

**答** 教育長 学校での取組は、避難経路、場所、手順等を指導しています。現在の避難訓練は、地震、火災、不審者の対応が中心となっております。弾道ミサイルに特化した避難訓練は実施していません。今後の情勢を確認しながら避難訓練計画を見直し、周知していきます。

人手不足対策・解消について

**問** 「2024年問題」により運送業や建設業では、人手不足が予想されている。また福祉分野においても人手不足が進み市民生活にも大きな影響を及ぼし、市の発展を阻害すると感じている。

この様な人手不足の対策として、デジタルトランスフォーメーション(DX)を活用した取り組みはされていると思う。

**答** 経済部長 中小企業等経営強化法に基づき、導入促進計画の策定や先端設備等導入の推進、生産性の向上等人手不足対策となるよう関係機関と連携した対応をしています。

将来を見据えた人手の確保については、人生応援プロジェクトを発足し、若者の転出超過の歯止め、市内への就職、企業との懇談会や求人情報等を取りまとめ、若者の働く場所の支援、確保を進めていきます。

既存校への  
通学支援の取組



飯島洋省 議員

問

多くの小学校で通学支援が行われる中で、学区によつては、統合のない学校でも3・5キロを超える通学距離にあって、通学支援が受けられずに従来のまま徒歩で通学している児童がいます。この状況改善への現状把握、検討を要望するがいかがか。

答

教育部長 学校統合による通学支援が複数の学校で行われている中で、従来そのまま徒歩で遠距離を通学している児童がいることは承知しています。今後、学校の適正

配置を検討する中で通学支援を考えてまいります。

富谷山の環境・  
景観

問

市の重要な資源でもある富谷山の環境保全について、許認可の内容と今後の対応について伺う。

答

経済部長 富谷山の稜線に関しては、2事業者の岩石採取による稜線の改変を伴うことから、茨城県自然環境保全審議会との平成26年2月の審議会において、稜線の改変を含めた山づくり事業が承認されています。稜線の掘削については、令和5年10月26日に茨城県及び桜川市と事業者の3者で現地立入りを実施し、地元住民に

対する懇談会を実施するよう指導を行い、今後は地元住民に対する懇談会を開催する予定となっております。

自転車活用推進

問

自転車活用推進について、発着地点である岩瀬駅前の整備について伺う。

答

建設部長 これまで岩瀬駅前周辺整備として、酒蔵を活用した休憩施設の整備検討がございましたが、用地交渉が折り合わず計画を断念した経緯があります。

サイクルツーリズムの推進による交流人口の拡大へ、受皿の拠点でもある岩瀬駅前周辺の空き家や空き店舗などの解消など包括的に取り組んで参ります。

その他の質問

- ・小中学校適正配置に関する動きについて
- ・地区計画区域内緩和規定の検討について
- ・自転車を活用した誘客への取組について

人口維持・増加を見据えた  
大胆な支援策の実施について



中田拓也 議員

問

宮崎県都市では、全国どこから移住しても1世帯に500万円給付、子育て三ツ星タウン・3つの完全無料化等、移住を促す給付金と子育てに係る費用の無償化施策で移住者が急増しています。

答

市長公室長 昨年4月より始めた、市内に住宅を取得した方に基本30万円と、条件加算を加えて最大で200万円の助成がある住宅支援制度があります。これを活用した世帯は現在26世帯で、うち移住者世帯は16世帯、移住人数は52名、うち義務教育終了前の子供の数は19人で、合計2,140万円を支給しています。また、市のHP上に桜川市定住移住促進

ターンの受入支援を実施します。都市部の大学生を1か月間就業体験として企業に呼び込み、新たな事業に取り組む施策です。市内に参加企業はあるか、どう運用されるか伺います。

次に、県の長期学生受入支援は15社が参加し、市内では農業法人1社が含まれます。今後は、企業と学生のマッチング等を行い、2月頃開始を予定しています。

市でも、今年度「しごと」を主眼に新組織を発足させ、特に若者の転出超過に歯止めをかけ、若者と市内企業を繋ぐ支援策等で若者の働く場を確保したいと考えています。

その他の質問

- ・夏休みの学童保育で昼食の提供は可能かについて
- ・学校プールなど施設の集約化の試行について



# 私のメッセージ



大山 訓一さん  
桜川市真壁町白井

## 持続可能な クラブを目指して

NPO法人桜川スマイルクラブは「いつでも・だれでも・楽しく」をモットーに、桜川市唯一の総合型地域スポーツクラブとして、十三年余り活動してまいりました。

行政指導のもと、人々が身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブとして、五ヶ年の準備期間を費やし、平成二十二年十月に設立されました。

多世代、多種目、多志向の特徴を持ち、自主的に運営されているのは県西地区では当クラブだけで国の登録、認証も受けています。

しかしながら現在は、コロナ禍による会員の激減、未だに取得できない拠点となるべきクラブハウス、受益者負担の浸透性等諸問題が山積し、存続さえも

難しい状況です。

総合型地域スポーツクラブには市民が広く自由にスポーツと文化に親しむ機会を提供し、活気ある町づくりを目指し、青少年の健全な育成を図り、健康づくりと地域コミュニティの形成に寄与することが課せられています。

令和五年四月、理事長の任を拝命し、重責を感じております。幸いにも来年度本田記念財団の助成が決定しました。各団体からの援助、クラブに関わる方々の協力があつてスマイルクラブが運営されていることは感謝に堪えません。今後は、行政の理解を得ると共に、会員の確保を図り、スポーツと文化を楽しめる魅力あるクラブを目指して、微力ながら舵取りをしていきたいと思ひます。

### 議会日誌

#### 11月

- 10日 ジオパーク6市議会議員連盟協議会研修会
- 15日 SideBooks 講習会
- 20日 茨城県市議会議長会議員研修会
- 29日 総務常任委員会・文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会
- 30日 議会運営委員会・議会全員協議会

#### 12月

- 5～8日 第4回定例会
- 8日 3合同常任委員会

#### 1月

- 10日 総務常任委員会
- 16日 総務常任委員会・広報委員会
- 18～19日 茨城県市議会議長会定例会

### 編集後記

この度の能登地方を震源とする地震により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げ、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族に心からお悔やみを申し上げます。また、被災地域の1日も早い復興をお祈り致します。

特別警報発令時、東日本大震災以降使われるようになった「自身の命を守る行動を」との呼びかけは、思い出すと身震います。国

では、防災省設置などの意見も出ています。改めて、自然災害における防災及び減災対策、災害発生時の対応への取組の強化の重要性を肝に銘じ、地域防災力を高め、有事の被害を最小限に抑えられるよう、新年からの議員活動に取り組んでいきたいと思ひます。

まずは、皆様に穏やかな日常が早く戻りますことを祈るばかりです。

飯島 洋省

### 議会広報特別委員会

- 委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司
- 委員 市村 香・飯島洋省 軽部 徹・中田拓也
- 発行責任者 議長 萩原 剛志

次の定例会は  
**3月5日(火)**  
10時開会予定です。  
みなさまの傍聴をお待ちしています。